

令和5年度 音楽科 年間指導計画 第4学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	題材名	時数	題材の目標	他教科等との関連
前期	4	1.音楽で心の輪を広げよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容、旋律、リズムや拍と曲想との関わりに気づき、自然で無理のない歌い方や、友達とリズムを合わせて演奏する技能を身に付ける。 ・歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方や、手拍子のリズムの重ね方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつ。 ・声を合わせて歌ったり手拍子のリズムを合わせたりする学習に進んで取り組み、友達と協働して音楽活動する楽しさを味わう。 	
	5	2.歌声のひびきを感じ取ろう	7	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律、音の重なり方の違い、音階や調などと曲想との関わりに気づき、八長調の楽譜を見て演奏するなど、表したい音楽表現をするために必要な表現の技能を身に付ける。 ・八長調の読譜や自然で無理のない歌い方を習得したり活用したりしながら、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、二重唱の演奏のよさや曲の面白さを見いだしながら聴いたりする。 ・歌声による表現や旋律が重なり合う響きのよさを感じ取りながら、友達と協働して表現したり聴いたりする学習に進んで取り組む。 	
	6	3.いろいろなリズムを感じ取ろう	9	<ul style="list-style-type: none"> ・拍子やリズムなどと曲想との関わりに気づき、拍にのって歌ったり演奏したりする技能や、反復や変化などの音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。 ・曲の特徴を捉えた表現や、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて、思いや意図をもつ。 ・拍子やリズムが生み出すよさや面白さを感じ取り、それらを生かして表現したり、友達と協働してリズムアンサンブルをつくったりする学習に進んで取り組む。 	
	7	4.ちいきにつたわる音楽に親しもう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の民謡の歌声や楽器の音色、旋律と曲想との関わりに気づく。 ・音色や旋律の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら、日本の民謡を味わって聴く。 ・日本の民謡の特徴やよさを味わって聴いたり、地域に伝わる音楽を調べたりして、日本の民謡や地域に伝わる音楽への興味・関心を高める。 	
	8 9 10	5.せんりつのとくちょうを感じ取ろう	8	<ul style="list-style-type: none"> ・はずんだ感じやなめらかな感じ、音の上がり下がりなどの旋律の特徴と曲想との関わりに気づき、それらを生かすために必要なタンギングや息の使い方、呼吸や発音などの技能を身に付ける。 ・旋律の特徴などと曲想との関わりについて考え、それらに合った表現の仕方を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 ・旋律の特徴を生かした表現を工夫し、友達と協働して演奏したり聴いたりする学習に進んで取り組む。 	
後期	10	6.せんりつの重なりを感じ取ろう	7	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の特徴や重なりなどと曲想との関わりに気づき、それらを生かした歌い方や演奏の技能を身に付ける。 ・旋律の特徴や重なり方による曲の特徴を捉えた表現について思いや意図をもったり、旋律の重なり、反復や変化が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら聴いたりする。 ・友達と一緒に声や音を合わせて表現を工夫したり、旋律が重なり合う面白さを感じて聴いたりする学習を通して、旋律の重なりが生み出すよさや面白さ、美しさを味わう。 	
	11 12	7.いろいろな音のひびきを感じ取ろう	8	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や旋律の特徴などと曲想との関わりに気づき、楽器の組合せや音の重なり方を生かして音楽をつくる技能や、音色や各パートの音のバランスに気を付けて演奏する技能を身に付ける。 ・楽器の音色を生かした演奏の仕方や、音楽の縦と横との関係などの音楽の仕組みを用いた音楽のつくり方について、思いや意図をもったりする。 ・楽器の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽をつくったり、音色やパートの重なりを生かして互いの音を聴き合って演奏したり、音色や旋律の特徴による曲や演奏のよさなどを感じ取りながら聴いたりする学習に進んで取り組む。 	
	1	8.日本の音楽で音楽でつながろう	5	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の楽器の音色、旋律、音階などと曲想との関わりに気づき、音色や響きに気を付けて楽器を演奏する技能や、五音音階から音を選んでまとまりのある旋律をつくる技能を身に付ける。 ・日本の楽器の音色や音楽の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら聴いたり、音色を生かした演奏の仕方や、旋律の音の動きや反復を生かしてどのようにまとまりを意識した旋律をつくるかについて、思いや意図をもったりする。 ・日本の楽器の音楽を聴いたり演奏したり、友達と協働して旋律をつくったりする学習を通して、日本の楽器の音や音楽への興味・関心を高める。 	
	2 3	9.曲の気分を感じ取ろう 国歌・校歌	8	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と歌詞の内容、速度、旋律、強弱などの関わりに気づき、それらを生かした歌い方や、互いの音を聴きながら合わせて演奏する技能を身に付ける。 ・曲想と速度、旋律、強弱などの関わりについて考え、曲想にふさわしい表現の仕方について思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 ・歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方を工夫したり、互いの音を聴き合いながら演奏したり、音楽が表す情景を想像豊かに聴いたりする学習に進んで取り組む。 ・歌詞を見て覚え、国歌「君が代」を歌う。 	
年間指導計画			60		